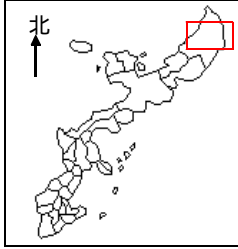
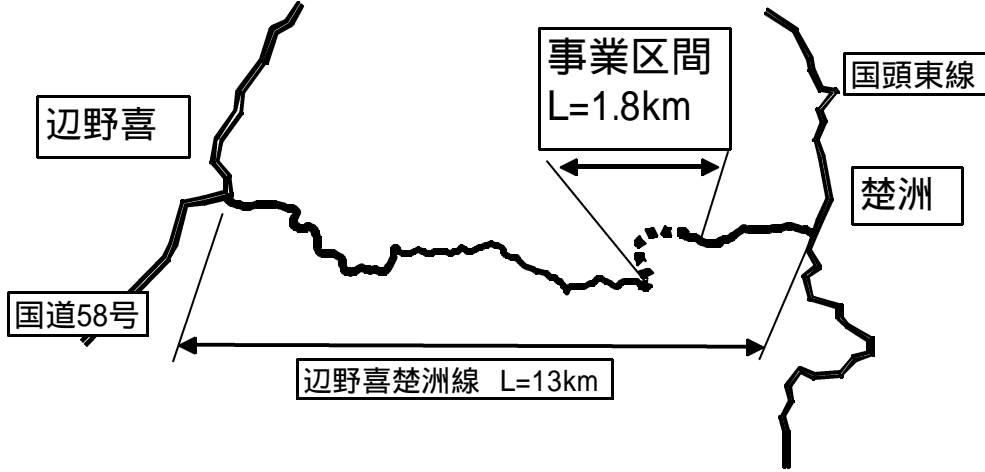


再評価結果（平成17年度事業中止箇所）

担当課：沖縄総合事務局道路建設課
担当課長名：松浦 利之

事業名 村道 <small>べのきそす</small> 辺野喜楚洲線		事業区分 地方道	事業主体 沖縄県												
起終点 自：沖縄県国頭村楚洲 至：沖縄県国頭村楚洲		延長 1.8 km													
事業概要 当該道路は、国頭村の東海岸楚洲集落と西海岸辺野喜集落を結ぶ延長約13kmの2級幹線道路でそのうち1.8km区間は車による通行が不可能な状況である。このため1.8km区間を整備することにより地域交通の利便性及び生活環境の改善等地域振興に寄与するものである。															
H12年度事業化	H 年度都市計画決定 (H 年度変更)	H 年度用地着手	H 年度工事着手												
全体事業費	2.5億円	事業進捗率	13% 供用済延長 0.0km												
計画交通量	400台/日														
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 0.35 (残事業)	総費用 (残事業)/ (事業全体) / 2.3億円 (事業費: / 2.5億円) (維持管理費: / 0.4億円)	総便益 (残事業)/ (事業全体) / 8億円 (走行時間短縮便益: / 1.9億円) (走行費用減少便益: / 0.6億円) (交通事故減少便益: / 0億円)												
事業の効果等 ・国土・地域ネットワークの構築（現道における交通不能区間を解消する） ・個性ある地域の形成（特別立法に基づく事業である）															
関係する地方公共団体等の意見 事業の中止については、国頭村の了解を得ている。															
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 ヤンバルクイナ等野生生物保護運動の高まりがある。															
事業の進捗状況、残事業の内容等 実施設計において、工法等の検討に時間を要し現在も着手できていない。															
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 事業を中止する。															
施設の構造や工法の変更等 特になし。															
対応方針		事業の中止													
対応方針決定の理由 現計画2車線整備は費用対効果の面から事業実施は厳しい。															
事業概要図															
位置図 															
															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">凡 例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>供用中</td> <td>—————</td> </tr> <tr> <td>事業中</td> <td>.....</td> </tr> <tr> <td>再評価対象事業</td> <td>▨▨▨▨▨</td> </tr> <tr> <td>うち供用中</td> <td>▨▨▨▨▨</td> </tr> <tr> <td>調査中</td> <td>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td> </tr> </tbody> </table>				凡 例		供用中	—————	事業中	再評価対象事業	▨▨▨▨▨	うち供用中	▨▨▨▨▨	調査中	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
凡 例															
供用中	—————														
事業中														
再評価対象事業	▨▨▨▨▨														
うち供用中	▨▨▨▨▨														
調査中	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○														

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。